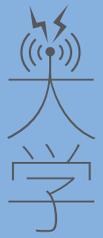


# デザイン思考 × 専門性 = 社会に求められる人材

富山大学の全学部の学生を対象とし、それぞれの学部で異なる専門教育を受ける学生達が混成チームを組み、デザイン思考による協働ワークショップを通じてイノベティブな課題解決を目指します。

- **さまざまな他学部学生との共創、だから生まれ出るイノベーション体験！**  
総合大学の利を活かした融合教育、その無限の可能性、共創の有用性に気づきましょう。やってみなければもったいない！
- **社会人との協働（産官学）による、より実践的な学修**  
机上の作業に留まらないよう、様々な分野の社会人の方々にも参加してもらっての実学！

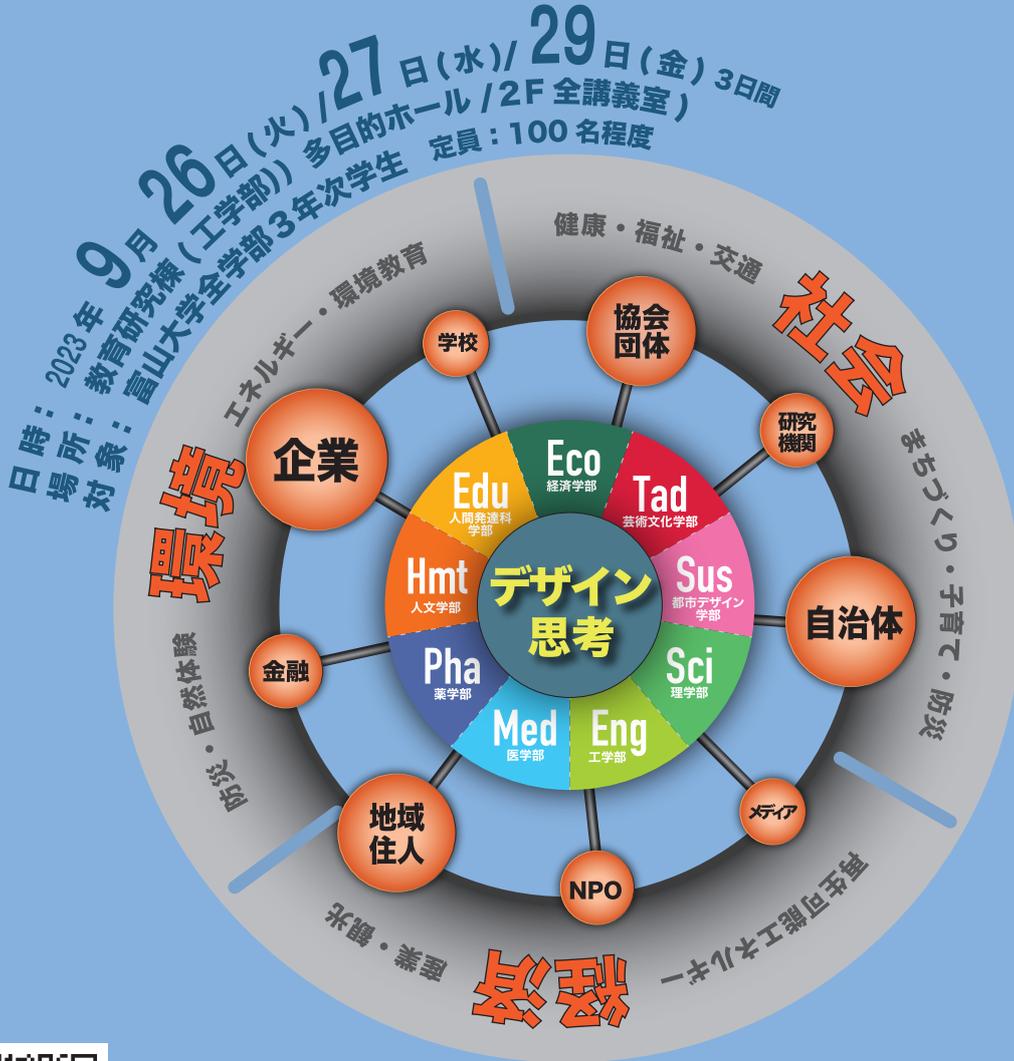
おもしろい



令和2年度から夏季集中講義で開講中！！

富山大学の学際融合教育プログラム

「全学横断PBL」



学部 HP にアクセス、授業内容の説明を観てください。

「全学横断 PBL」：都市デザイン学部の開講科目 / 1 単位  
(都市デザイン学部以外の学生は、他学部履修科目となります。)



昨年度の報告書を各学部教務窓口に配布しています。閲覧して参考にしてください。

# 「全学横断 PBL」で目指す共通目標は、「富山の地域循環共生圏」創りです。

ちょっと固い言葉ですが、……。つまり、私たちの暮らしが今より安全で安心、豊かになるように、そしてその生活が持続できるように、みんなでワイワイガヤガヤし、新たな仕組みや考え方を見つけようということです。

## (理想的な学びのフィールド) ここ富山で、「気づき・考え」 生み出したアイデアを、全国・全世界に発信！！

### ● 3日間のタイムテーブル

	9月26日(火)	9月27日(水)	9月29日(金)
8:45	オープニング 全体説明	全体説明 グループ・ワーク	全体説明 プレゼン準備 (ポスター制作)
10:00	ウォーミングアップ (アイスブレイク)		
11:00	グループ・ワーク	コーヒーブレイク	(ポスター掲示)
12:00	昼食	昼食	昼食
13:00	教員/外部メンバー紹介	中間発表	口頭発表 (概要説明)
14:00	グループ・ワーク	グループ・ワーク	ポスター発表
15:00	コーヒーブレイク		
16:00	グループ・ワーク		
17:00			
18:00	振り返り	振り返り	振り返り
	終了(後片付け)	終了(後片付け)	終了(後片付け)

※コーヒーブレイクは、協力企業への相談タイム！

### ● 履修登録とその後の流れ：

・履修希望学生は、4月28日(金)17時までに、所属・氏名希望テーマ等、Formsにて申請して下さい。  
<https://forms.office.com/r/n612yvfEt7>



- ・履修定員の上限(120名)を超えた場合は抽選とします。
- ・確定した履修学生の希望テーマをもとにグループ分けし、その結果をMoodle上でお知らせします。
- ・集中講義までの期間、班員各自でそれぞれのテーマに係るフィールドワークや各種調査など、現状・実態把握に努めてください。
- ・集中講義本番前に、一度皆さんに集まっていたり簡単な説明や情報共有、連絡網の作成などの機会を設けたいと考えています。
- ※ 必要に応じて履修学生の皆さんには、Moodle上で授業に関連する各種情報(当日までの準備、心構え、授業に関連した参考となる)の提供を考えています。
- ※ また、開講に向けたプレ・レクチャーの企画を予定しています。(お盆明けから9月上旬までの土曜日に、遠隔で開催予定)決まり次第、Moodle上で案内しますので、確認の上ふるって聴講して下さい。
- ※ 協力企業・団体の方々や教員、他グループの学生諸君と情報交換する場として交流会の開催を考えています。新型コロナウイルス等の状況によっては中止になります。

### ● テーマ：

今年度は、下記の18個のテーマを用意しました。希望するテーマを選んでください。(3個以上)

- 1. 私たちだからできるこれからの起業**  
大学で学んできたことを起点にして、あるいは大学生活を通じて想起されることを念頭に課題をビジネスに結び付けていくプロセスを体験する。
- 2. 南砺市をなんとかしても売り込む企画**  
南砺市のNPOの方々と協働して、この地域の魅力を売り込む企画を考え、社会実装への展開を検討してもらって伴走支援を通じて地域課題を学ぶ。
- 3. 富山のライブ・データ、その活用法を考える**  
地域の状態を定量的に把握し、それを安心安全社会、地域経済活性化等に活かしていく方法を考案する。
- 4. 富岩運河を活かした地域の魅力創出(発信)方法とは？**  
観光資源として魅力の高い富岩運河の現状と課題を検討し、具体的な魅力創出を提案し、観光協会等に提案する。
- 5. 富山の『お土産(お持ち帰り!)』**  
富山へのインバウンド観光を活性化させることを目的として、新たな視点でお土産を考え、さらに付加価値の高い観光・地域活性化コンテンツとして提案する。
- 6. これからの時代の新たな - シェア - を考える**  
モノ、コト、エリアだけがシェアではない。夢や希望もシェア出来るとしたら？
- 7. 富山の魅力を伝える新たなPR法**  
魅力たっぷりの富山も情報発信が無いと知ってもらえない。そこで、君ならばどうする？
- 8. 富山から出発する玄人志向のヨーロッパツアーを考える**  
旅慣れた旅行者に向けた次なるステージのヨーロッパツアーを企画する。この時、出発地点は富山としたら、どんなツアーが企画できるかな？
- 9. 富山でユニバーサルデザイン**  
ユニバーサルデザインって沢山あるけど、富山ならではのユニバーサルってなんだろうね？新しい提案をしてみないか？
- 10. 火山噴火での減災に向けて、景観と安全を両立させるシェルター**  
景観を損ねることなく、しかし、緊急時には分かりやすく避難場所として認知できる仕組みはあるか？
- 11. 新しい・新たな「歩き。回遊」で健康をデザイン**  
見どころ発見富「てま山」。でも点在する店や見処をどうやって結びつける？新しい健康をデザインできるか？
- 12. 目利き観光客が「納得」する、富山〇〇ツアー**  
富山の知られていない魅力を発見、もっと通人たちに向けたツアーを企画するとしたら？
- 13. 大学生が考える子供向け教室**  
子供向けイベントが減る中で、大学として小学生らにイベントを提供するとしたら、何が出来るか？
- 14. 廃校の新たな活用方法を考える**  
学校の統廃合で利用しなくなった校舎がどれだけあるかな？これを何かに利用できるとしたら、どんな提案をしますか？
- 15. 森林の循環利用をデザインする**  
森林が人の社会に密接に関わり合いを持っているならば、逆に人が森林に対してどんなことができるかを考えてデザインする。
- 16. ジオパークで遊びをデザインする**  
大自然を利用した子供と大人が楽しめるワクワクするような何かを提案する。
- 17. 公共交通のネットワークとまちづくりを考える**  
富山の公共交通網を利用した魅力的な仕掛けづくりを提案する。
- 18. 栴檀山地域におけるタブレット活用法**  
栴檀山地域の住民のネットワークを利用したタブレットの活用方法について、君たちの新しい提案を求む。
- 19. どのテーマでも良い**

### ● 実施体制(連携協力企業・団体・教員等)：

学生主体でワークを進めてもらいますが、色々な先生方や様々な分野の社会人の方にもグループに加わっていただき、生活者の先輩としてまた専門的立場で意見やアドバイスなどをいただこうと考えています。

**昨年度の協力企業・団体一覧：** 富山県都市計画課、富山市(交通政策課/まちづくり推進課/農林政策課/観光政策課/企画調整課 政策調整係/行政経営課/広報課/企画調整課 地域政策係)、NPO 法人きんたろう倶楽部、NPO 法人まちづくりスポット、社会福祉法人黒部市社会福祉協議会、一般社団法人立山黒部ジオパーク協会、安達建設(株)、宮越工芸(株)、北陸コンピュータ・サービス(株)、一般社団法人 Green Down Project、富山大学生協同組合、日本総合リサイクル(株)、GRN(株)/北陸コカ・コーラボトリング(株)、富山応援隊、合同会社 HUGKUMI、三井住友海上火災保険(株)、(株)越州、(株)日立ソリューションズ・クリエイト、(株)樹田酒造店、(株)富山銀行、(株)笑農和、ハリタ金属(株)、コンチネンタル(株)、(株)北陸化成工業所、(株)北陸銀行、一般社団法人 TENKIN LAB / (株) Asian Bridge、  
(順不動)